

使い方自由自在。
ビジネスにも“ちょうどいい”

FREED+ FREED



※2008年5月発売から2021年6月末までの
FREEDシリーズ国内累計販売台数
(自販連携)



詳細についてはこちら



使い勝手 コンパクトなボディで「乗せる」「運ぶ」に最適なこの一台

“大開口両側スライドドア”で
横からのアクセスもスムーズ
/ FREED・FREED+

数値・PhotoはFREED+

両側スライドドアだから、不用意にドアをぶつける心配がありません。さらに、665mmの開口幅により、乗り降り・荷物の出し入れもスムーズ。



“超低床”フロアだから
荷物の積み降ろしがラク
/ FREED+

タテにもヨコにも
広く、荷物の積み
降ろしが楽に行え
ます。



縦列駐車やUターンで実感できる
“小回りの良さ”

バック駐車などの際におおよそのタイヤの切れ角がわかる機能も設定しています。

最小回転半径

5.2m



タイヤ角度モニター*



*タイプ別設定

■イラストは機能説明のためのイメージ図です。

大きなガラスエリアで“視界良好”

運転席からの見上げ角度が広がり、爽快な前方視界を実現しています。



“送迎に活躍”する3列シートも
ご用意 / FREED

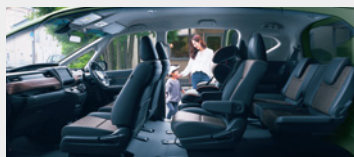


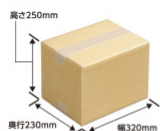
Photo: FREED HYBRID CROSSTAR (FF)

後席も“分割して倒せる”から
しっかり乗れてたっぷり積める



“荷物もたっぷり”積めて、
しかも台車での出し入れスムーズ
/ FREED+

2名乗車時の
A4ダンボール
箱積載数^{※1}



50個



荷室用ユーティリティボード



荷室を上下に分割し、スペースの有効活用を可能にするボード。耐荷重200kg。
FF車と4WD車で荷室形状・容量が異なります。

※1: 数値はHonda調べ、身長175cmの方が適正な運転姿勢で着座・後方確認できる状態(ブレーキペダルから前席シート前端まで450mm、シートバックの傾き30度傾斜)で測定。



環境 環境性能にこだわり、低燃費を実現。ランニングコストを抑え、多様な業務で活躍します。

環境性能に優れたクルマの導入でコスト削減

高い積載能力と低燃費を両立

WLTC[※] 燃料消費率★

20.9 km/L

数値は
フリード HYBRID G (FF)
フリード+ HYBRID G (FF)



2030年度燃費基準85%達成車

- [フリード]
HYBRID G (7人乗り)、
HYBRID CROSSTAR (FF)
- [フリード+]
HYBRID CROSSTAR (FF)



平成30年排出ガス基準75%低減レベル認定車

■ 全タイプ

装着するメーカーオプションによって燃料消費率は異なる場合があります
※WLTCモード: 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。

★燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

燃費が5.0km/L変わると5年間のランニングコストがこんなに違う!

燃費が15.0km/Lで、年間1.8万km乗った場合
(ガソリン代1L=130円換算)

使用ガソリン 1200L × 130円
(=18,000km ÷ 15.0km/L)

= 1年で 156,000円

× 5年で 780,000円

燃費が20.0km/Lで、年間1.8万km乗った場合
(ガソリン代1L=130円換算)

使用ガソリン 900L × 130円
(=18,000km ÷ 20.0km/L)

= 1年で 117,000円

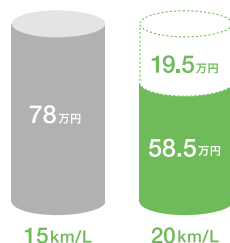
× 5年で 585,000円

燃費が20.0km/Lの新車に乗り換えたとなると...

5年間のガソリン代が1台で、

195,000円も

違ってきます!



※燃費の数値は特定の車両の燃費 WLTC[※]を指すものではありません。



安全

Honda SENSINGをはじめとする先進の安全技術で大切な従業員の皆様の運転をサポート。

当ページではその一部機能をご紹介します。

Honda SENSING

ぶつからないために



衝突軽減ブレーキ (CMBS)

はみ出さないために



路外逸脱抑制機能

飛び出さないために



誤発進抑制機能

発進をお知らせ



先行車発進お知らせ機能

ブレーキ操作ステップダウンシフト制御



ある一定以上のブレーキ操作を行うと、自動でエンジンブレーキを効かせることで、安心感のある減速を実現します。また、カーブなどでの減速時には、加速に備えた制御を行うことで、俊敏な走り出しを可能にします。

エマージェンシーストップシグナル



走行中に急ブレーキと判断すると、ブレーキランプの点灯に加え、ハザードランプが自動で高速点滅し、後続車などに注意を促します。

雨・雪の日や、急ハンドル時に起こる横すべりへの備え



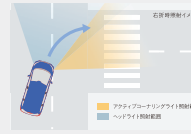
VSA(車両挙動安定化制御システム)で、クルマの姿勢の安定化を図ります。

ヒルスタートアシスト機能



ブレーキからアクセルへ、ペダルを踏み替える瞬間のクルマの後退を約1秒間抑制します。

LEDヘッドライト+LEDアクティブコーナリングライト



省電力で、明るく遠くまで照らすヘッドライト。交差点などで進行方向の内側を照らし、左右折時の歩行者などをより見やすくする機能もプラス。
※タイプ別設定

衝突安全設計ボディー



各所に軽量かつ高強度の鋼板を使用。また、衝突時の衝撃(G)を制御する独自の技術「G-CON」により、相手車両や歩行者に与えるダメージを軽減します。

衝突安全性能・予防安全性能が高い評価を獲得



平成28年度自動車アセスメント(Hybrid C) 衝突安全性能評価ファイブスター賞



平成28年度自動車アセスメント 予防安全性能評価 ASV++

■試験車両:HYBRID G
※ASV++は「Honda SENSING」と、「Honda インターナビ」または「ナビ装着用スペシャルパッケージ」+ディレイラーオプションナビを装着した車両が対象車両となります。

フリード/フリード+はセーフティ・サポートカーS(ワイド/ベーシック+)に該当しています



セーフティ・サポートカー(略称:サポカー)は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。自動(衝突軽減)ブレーキなどの安全運転を支援する装置などを搭載し、ドライバーの安全運転を支援します。

- セーフティ・サポートカー S(ワイド) HYBRID G / HYBRID CROSSTAR* / CROSSTAR*
- セーフティ・サポートカー S(ベーシック+) B / G CROSSTAR
- *メーカーオプション(LEDヘッドライト+LEDアクティブコーナリングライト)装着車

おすすめタイプ

おすすめ No.1 2列シート 5人乗り:荷物を載せるのにおすすめ

法人向け特別仕様 FREED+ HYBRID B

全国メーカー希望小売価格(消費税10%込み)

2,368,700円*

(消費税抜き 2,153,364円)



駆動方式	型式	トランスミッション
FF	6AA-GB7	7速オートマチック

おすすめ No.2 3列シート 7人乗り:送迎におすすめ

FREED G

全国メーカー希望小売価格(消費税10%込み)

2,352,900円*

(消費税抜き 2,139,000円)



駆動方式	型式	トランスミッション
FF	5BA-GB5	CVT

*価格はすべて消費税(10%)込みの価格です。掲載価格には、保険料、税金(消費税除く)、登録等に伴う諸費用、リサイクル料金は含まれておりません。価格には有料色の価格は含まれておりません。

おすすめの純正アクセサリ

USBチャージャー(フロント用)



2口/5V/各最大2.1A

11,000円 (消費税10%抜き 10,000円)

取付位置:インパネ内(助手席側)

※充電専用のため音楽などの再生はできません。※消費電流が2.1A以下であっても充電できないUSBデバイスがあります。※アイドリングストップからエンジンが再始動すると、一時的に充電が停止することがあります。※インパネマット、ユースフルパッケージとの同時装着はできません。

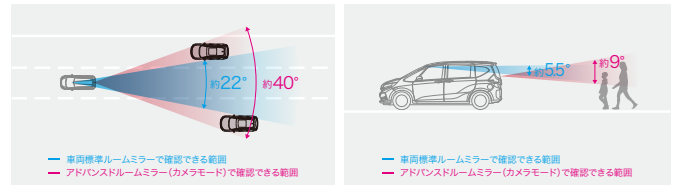
アドバンスドルームミラー



エンジン(パワー)スイッチ連動/カメラ画素数:約200万画素
本体 64,900円 (消費税10%抜き 59,000円)
取付アタッチメント 9,900円 (消費税10%抜き 9,000円)

74,800円 (消費税10%抜き 68,000円)

アドバンスドルームミラー(カメラ視野範囲)



【アドバンスドルームミラー】 ※オートディフューズミラーとの同時装着はできません。※プライバシーシェードは使用できません。※標準装備のルームミラーを取り外し装着となります。※1列目シート用・サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム装備車の場合、別途クリップが必要。※アドバンスドルームミラーの角度によっては、サンバイザーと干渉する場合があります。干渉する際は、アドバンスドルームミラーの角度を調節してください。※ミラーモードとカメラモードでは対象物の見える大きさが異なります。※LED光源(信号機、電光掲示板等)が画面に映った際、映像がちらつく場合があります。※強い光がディスプレイに当たる状況では、画面が見えなくなる場合があります。※トンネル出口など、暗い場所から明るい場所に移動した際に白飛びが起きる場合があります。※車両標準ルームミラーの視野角については参考値であり、運転ポジション等により異なる場合があります。※アドバンスドルームミラー(カメラモード)使用時は車両標準ルームミラーとは見える範囲や死角となる範囲が異なります。

価格は取付費を含まないメーカー希望小売価格(消費税10%込み)で参考価格です。取付費等につきましては、販売会社にお問い合わせください。モデル/タイプ等により取付可否、価格、取付工費が異なる場合があります。詳しくはスタッフにお問合わせください。

■Honda SENSINGはドライバーの運転支援機能のため、各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況、車両状態等によっては作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。■作動条件や検知する障害物は車種により異なる場合があります。■衝突軽減ブレーキ(CMBS)は、約5km/h以上で走行中に自車との速度差が約5km/h以上ある車両や歩行者に対して衝突するおそれがあるとシステムが判断したときに作動し、停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を支援します。■路外逸脱抑制機能は、約60km/h以上で走行中、システムが路外への逸脱を予測したときに作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者が加速やブレーキ操作、急なステアリング操作を行っているときシステムが判断したとき、また、ウinkerを動作させている場合には作動しません。■誤発進抑制機能は、停車時や約10km/h以下で走行中、自車のほぼ真正面の近距離に車両などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだことにより、衝突するおそれがあるとシステムが判断したときにエンジンやモーターなどのパワーシステム出力を抑制し、急な発進を防止します。■先行車発進お知らせ機能は、先行車との車間距離が約10m以内で、先行車の発進を検知しても自車が停止し続けたときに作動します。